

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 1 部門第 2 区分

【発行日】平成31年4月11日(2019.4.11)

【公開番号】特開2018-198702(P2018-198702A)

【公開日】平成30年12月20日(2018.12.20)

【年通号数】公開・登録公報2018-049

【出願番号】特願2017-104201(P2017-104201)

【国際特許分類】

A 6 3 F 7/02 (2006.01)

【F I】

A 6 3 F 7/02 3 2 0

【手続補正書】

【提出日】平成31年2月13日(2019.2.13)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作に基づく演出受付が許容される演出受付期間を発生し、該演出受付期間内で遊技者による操作に基づく演出受付がなされると操作後演出を実行可能な演出受付手段と、

前記演出受付期間内において、該演出受付期間の残り時間を示唆する残り時間示唆表示、及び遊技者の操作対象を摸した摸画像を表示可能な操作促進表示手段と、

前記演出受付期間が発生することを示唆する前兆演出表示を、前記摸画像が表示される摸画像領域を少なくとも含めた領域で行う前兆演出表示手段とを備え、

前記演出受付期間として、遊技者による所定操作に関しての操作機会が付与される第 1 演出受付期間、及び遊技者による特定操作に関しての操作機会が付与される第 2 演出受付期間が少なくとも用意されており、

前記前兆演出表示として、互いに演出内容が異なる第 1 前兆演出表示及び第 2 前兆演出表示が少なくとも用意されており、

前記第 1 演出受付期間に対応する前兆演出表示として前記第 1 前兆演出表示が実行される場合、該第 1 前兆演出表示は、前記第 1 演出受付期間が発生していない演出状態から前記第 1 演出受付期間が発生している演出状態へと移行されるときにそれらの演出状態に跨るかたちで実行され、

前記第 2 演出受付期間に対応する前兆演出表示として前記第 2 前兆演出表示が実行される場合、該第 2 前兆演出表示は、前記第 2 演出受付期間が発生していない演出状態から前記第 2 演出受付期間が発生している演出状態へと移行されるときにそれらの演出状態に跨るかたちで実行され、

前記第 1 前兆演出表示が実行開始されてから前記第 1 演出受付期間が発生した以降に非表示にされるまでの時間は、前記第 2 前兆演出表示が実行開始されてから前記第 2 演出受付期間が発生した以降に非表示にされるまでの時間と異なるようになっており、

さらに、

遊技機の状態を判定する状態判定手段と、

当該遊技機が特定の状態になったことが前記状態判定手段により判定された場合、複数種類の報知音のうち特定の報知音を可聴出力させる報知音出力手段と、

音量設定値の変更を受け付ける音量設定値受付手段と、

前記音量設定値受付手段による音量設定値に基づいて音量を調整可能な音量調整手段とを備え、

前記音量設定値の変更が受け付けられて音量が調整されると該調整された音量で音量調整確認音が可聴出力されうるが、前記特定の報知音が可聴出力されている状態において音量設定値の変更が受け付けられたときには前記音量調整確認音は可聴出力されないようになっており、

さらに、

前記第2演出受付期間内で遊技者による特定操作に基づく演出受付がなされずに該演出受付がなされたときと同じ操作後演出が実行開始される場合、該操作後演出が実行開始される時点で、前記摸画像は非表示にされず表示されており、

さらに、

前記第2演出受付期間内で遊技者による特定操作に基づく演出受付がなされずに該演出受付がなされたときと同じ操作後演出が実行開始される場合、該操作後演出が実行開始される時点で、前記残り時間示唆表示は非表示にされず表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0006

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0006】

しかしながら、上記従来の遊技機では、遊技興趣が低下することが懸念される。

【手続補正3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

手段1：判定を行う判定手段と、

前記判定手段による判定にて所定の結果が得られたことに基づいて遊技者に特典を付与しうる特典付与手段と、

遊技者による操作に基づく演出受付が許容される演出受付期間を発生し、該演出受付期間内で遊技者による操作に基づく演出受付がなされると操作後演出を実行可能な演出受付手段と、

前記演出受付期間内において、該演出受付期間の残り時間を示唆する残り時間示唆表示、及び遊技者の操作対象を摸した摸画像を表示可能な操作促進表示手段と、

前記演出受付期間が発生することを示唆する前兆演出表示を、前記摸画像が表示される摸画像領域を少なくとも含めた領域で行う前兆演出表示手段と

を備え、

前記演出受付期間として、遊技者による所定操作に関しての操作機会が付与される第1演出受付期間、及び遊技者による特定操作に関しての操作機会が付与される第2演出受付期間が少なくとも用意されており、

前記前兆演出表示として、互いに演出内容が異なる第1前兆演出表示及び第2前兆演出表示が少なくとも用意されており、

前記第1演出受付期間に対応する前兆演出表示として前記第1前兆演出表示が実行される場合、該第1前兆演出表示は、前記第1演出受付期間が発生していない演出状態から前

記第 1 演出受付期間が発生している演出状態へと移行されるときにそれらの演出状態に跨るかたちで実行され、

前記第 2 演出受付期間に対応する前兆演出表示として前記第 2 前兆演出表示が実行される場合、該第 2 前兆演出表示は、前記第 2 演出受付期間が発生していない演出状態から前記第 2 演出受付期間が発生している演出状態へと移行されるときにそれらの演出状態に跨るかたちで実行され、

前記第 1 前兆演出表示が実行開始されてから前記第 1 演出受付期間が発生した以降に非表示にされるまでの時間は、前記第 2 前兆演出表示が実行開始されてから前記第 2 演出受付期間が発生した以降に非表示にされるまでの時間と異なるようになっており、

さらに、

遊技機の状態を判定する状態判定手段と、

当該遊技機が特定の状態になったことが前記状態判定手段により判定された場合、複数種類の報知音のうち特定の報知音を可聴出力させる報知音出力手段と、

音量設定値の変更を受け付ける音量設定値受付手段と、

前記音量設定値受付手段による音量設定値に基づいて音量を調整可能な音量調整手段とを備え、

前記音量設定値の変更が受け付けられて音量が調整されると該調整された音量で音量調整確認音が可聴出力されうるが、前記特定の報知音が可聴出力されている状態において音量設定値の変更が受け付けられたときには前記音量調整確認音は可聴出力されないようになっており、

さらに、

前記第 2 演出受付期間内で遊技者による特定操作に基づく演出受付がなされずに該演出受付がなされたときと同じ操作後演出が実行開始される場合、該操作後演出が実行開始される時点で、前記摸画像は非表示にされず表示されており、

さらに、

前記第 2 演出受付期間内で遊技者による特定操作に基づく演出受付がなされずに該演出受付がなされたときと同じ操作後演出が実行開始される場合、該操作後演出が実行開始される時点で、前記残り時間示唆表示は非表示にされず表示されている

ことを特徴とする遊技機。

【手続補正 4】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0009

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 5】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0010

【補正方法】削除

【補正の内容】